

来週の「売り物」記事はこれ



2011年9月9日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

日本勢の活躍に期待――レスリング世界選手権 12日開幕

レスリングの頂点を争う世界選手権が12日、トルコのイスタンブールで開幕し、18日まで男女21階級で熱戦が繰り広げられます。来年のロンドン五輪の出場枠をかけた戦いで、五輪を占う上でも重要な大会です。

日本勢の期待は女子。9連覇を狙う吉田沙保里は15日の女子55キロ級に登場。順当なら日本時間16日未明の決勝で金メダルを争います。五輪金メダリストの63キロ級・伊調馨や人気の72キロ級・浜口京子らの活躍にも期待がかかります。現地から、担当記者が試合の様態を熱くレポートします。



ゴルフのルーツを歩く――「月刊ロンドン五輪」 13日掲載



2012年ロンドン五輪開幕を前に英国各地を巡って、近代スポーツの源泉を探る特集「月刊ロンドン五輪」を13日に掲載します。今回は、「ゴルフのふるさと」といわれるスコットランドのセントアンドルーズを取材しました。全英オープン選手権の開催地となることでも知られる名門コースは、「母なる自然」が設計者だとか。海岸沿いの砂丘地帯の地形をそのまま生かしたコースには伝統が息づいています。16年リオデジャネイロ大会から五輪の舞台に復帰するゴルフ競技の歴史と未来を考えるページです。

日本のワクチン接種^上^中^下 くらしナビA面 15日(木)から

日本のワクチン接種は世界の先進国と比べ遅れていると言われます。現在12の疾患でワクチン接種を実施していますが、米国では予防接種で減らそうという意識が高く、日本のように皮下注射をするケースも珍しいそうです。日本のワクチン接種の実情を報告します。



里子制度の問題点 くらしナビA面 14日(水)



東京都杉並区で昨夏、当時3歳だった里子を死なせたとして、里親の女が傷害致死容疑で送検されました。国は家庭的な環境で子供を育てられる里子制度を促進していますが、支援体制は不十分です。容疑者の背景や里子育てに苦勞する里親の実情を探りました。

ヘルシー丼の作り方 くらしナビB面 13日(火)

短時間でさっと作れる丼は、疲れて帰宅した際などには便利です。でも、どうしても野菜が少なくなりがちという問題点もあります。料理研究家の川津幸子さん＝写真＝に「野菜を丼の中にどう足していくか」という便利なポイントを教えてもらいました。



開校 32 年にして初の首相誕生

松下政経塾 「1 期生」たちの「それから」

夕刊特集ワイド面 15 日(木)



「国家のリーダーを育てたい」という、実業家、松下幸之助氏＝写真＝が 1979 年に創設した松下政経塾。それから三十年余。野田首相は政経塾出身者として初めて政界の頂点に立ちました。政治家養成塾の異名を持つ松下政経塾。見渡してみれば、今や政経塾出身の国会議員は 38 人にのぼり、「政経塾派」は公明党に次ぐ勢力です。けれども、皆が皆、政界入りを果たせたわけではありません。第一期生である野田首相の同期はおよそ 20 人。初志貫徹したのはほんの一握りに過ぎません。心ならずも他の道を選んだ人もいれば、いまだ夢を実現しようと奔走している人もいます。一期生たちのその後の道のりをルポしました。

「知りたいが分かる」がモットーの夕刊「特集ワイド」に、ご期待下さい。

紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。